

Ⅸ. トピックス・沿革・歩み

1. トピックス

H 9・3	ようてい農業協同組合発足
H10・8	倶知安支所事務所移転
H10・9	本所事務所移転
H10・9	蘭越米低温貯蔵庫新設
H10・12	倶知安馬鈴薯選別貯蔵施設新設
H11・11	京極馬鈴薯選別貯蔵施設新設
H12・6	寿都事業所廃止、黒松内移管
H12・10	整備工場業務移管
H13・7	大豆・人参・トマト施設新設
H14・12	喜茂別支所事務所新築
H15・1	Aコープ喜茂別店新築オープン
H15・8	ニセコ給油所新築オープン
H15・10	(株)Aコープようてい設立
H15・12	蘭越給油所新築オープン
H16・10	蘭越金融店舗新築
H16・10	黒松内給油所新築オープン

H16・10	喜茂別給油所新築オープン
H17・11	京極給油所新築オープン
H19・10	留寿都給油所新築オープン
H20・1	蘭越資材倉庫新設
H20・4	倶知安給油所新築オープン
H20・9	真狩給油所新築オープン
H20・9	SPARようてい真狩店新築オープン
H20・12	倶知安資材倉庫新設
H22・7	小麦・大豆乾燥調製貯蔵施設新設
H22・10	黒松内支所事務所新築
H25・10	雪利用米穀貯蔵庫新築
H25・11	ニセコ支所事務所新築
H25・12	トマト集出荷選別施設新築
H26・3	優良農業協同組合表彰
H28・3	人参集出荷選別施設新築
H31・3	大根集出荷選別施設新築
R 2・3	特別優良農業協同組合表彰
R 4・2	JAようてい従業員宿舎新築

2. 沿革、歩み

■ 位置・地理・気候

JAようていは、北海道後志管内にあり、その位置は北緯43度線以南となり、面積は後志の46.5%を占める2004.33km²。コニーデ型独立峰「羊蹄山」を囲むように田園が広がり、管内それぞれの地域から秀峰・羊蹄山を望むことができます。

1000m級の山岳に囲まれた盆地が多く、清流尻別川が日本海に流れ、流域は豊かな土壤に恵まれています。裏日本型気候に属し、春から夏は温暖で晴天が多く、冬は北西の季節風を受け、豪雪地帯となっています。

恵まれた気象、土壤条件、大消費地である札幌圏に隣接しているなどの地理条件から、水稻、畑作物をはじめ野菜、酪農・畜産など幅広い生産が行われ北海道農業の縮図と呼ばれるほど農家の経営形態は多岐にわたっております。特に、米、馬鈴しょ、大根、ゆり根、人参などは産地銘柄が確立され、北海道内外で優位な地位を占めており、品質が良く美味しい農産物の生産基地として全国にもその知名度が高く評価されております。

■ JAようてい設立までの歩み

S63・7	「後志地区農協組織整備小委員会」を設置し広域農業振興、広域JA経営を研修
H 3・3	黒松内町・蘭越町・ニセコ町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・京極町・倶知安町の8JAによる「南後志農協合併検討委員会」を設置し、協議を開始
H 7・6	「南後志JA合併推進委員会」へ組織替えし、合併実現に向けた組合員協議
H 8・11	「南後志8JA合併予備契約調印式」
H 8・12	8JAの臨時総会開催、合併承認「ようてい農業協同組合設立委員会」設置
H 9・3	「ようてい農業協同組合」発足